

学校名 上尾市立大石南中学校
所在地 上尾市小敷谷1105
電話 048-726-0511

1 本校の概要

本校は、今年度、開校37周年をむかえた学校である。上尾市の西部に位置し、荒川に近く、周囲を豊かな自然に囲まれている。

生徒は明るく素直で、校内・校外のボランティア活動に積極的に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実と読書環境の整備

(2) 実践の概要

① 教師による読み聞かせ

毎日始業前の10分間、「朝の読書」を実施しているが、昨年度に引き続き、毎月一度、「教師による読み聞かせ」を行っている。今年度は全校読み聞かせ集会、学年読み聞かせ集会も各学期に一度ずつ実施している。



② 魅力ある使いやすい学校図書館づくり

書架の見出し板、特設コーナーの設置、蔵書の整備等を行い、使いやすい学校図書館づくりを工夫している。また、年度当初から蔵書管理の電算化により、貸出・返却が簡素化されたので、生徒が利用しやすくなった。



さらに、今年度から、上尾市教育委員会より各学校に新聞が2紙配達されることになり、新聞コーナーを新設したほか、生徒が興味を

もつことができるような新聞記事を司書教諭や学校図書館支援員が切り抜き、校内の掲示板に掲示するほか、図書委員による切抜きコーナーも設置した。



③ フリーライブラリーの設置

職員室前の廊下に設置した。上尾市子どもの読書活動支援センターからのアップリーブックセットや寄贈された本、古書店で購入した文庫本を置き、気軽にいつでも利用できるコーナーとしている。



④ 図書委員会活動の活性化

「読書月間」を設定し、読書活動の活性化を目指している。その運営に図書委員が携わることで、委員会活動も活発になってきた。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

生徒1人あたりの貸出冊数が、昨年度より上回った。また、夏季・冬季休業中の利用生徒が800名以上で、多くの生徒が図書館を利用した。さらに、各教科の授業で学校図書館にある資料の利用が以前より一層増加してきている。

(2) 課題

図書館の開館時間の増加や新刊図書・おすすめ図書コーナーの充実など、図書委員会の生徒の活動を高め、司書教諭や学校図書館支援員と他の教職員の組織的な運営を進めていきたい。